

2021年5月24日

各位

会社名 株式会社アルバイトタイムス
代表者名 代表取締役社長 堀田 欣弘
(コード: 2341)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 金子 章裕
(TEL. 03-3254-2501)

(訂正)「業績予想並びに配当予想(復配)の修正に関するお知らせ」の 一部訂正について

2021年5月21日に発表いたしました「業績予想並びに配当予想(復配)の修正に関するお知らせ」に一部誤りがございましたので下記のとおりお知らせいたします。

尚、この訂正におきまして業績予想並びに配当予想数値に変更はございません。

記

【訂正前】

3. 修正の理由

(2) 業績予想について

②営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

原価及び販売費及び一般管理費についてはより一層のコスト圧縮を図ります。内訳として紙媒体に関する直接コストである印刷費は紙媒体の売上増により、前連結会計年度比3.0%増加するものの、紙媒体の流通コストの最適化をさらに進め、流通コストは前連結会計年度比12.3%減と想定しております。また、販売費及び一般管理費におきましては、テレワークの推進による事業所の廃止等により前連結会計年度比9.5%減と想定いたしました。以上の結果、営業利益は30百万円(前連結会計年度は営業損失545百万円)、経常利益は14百万円(前連結会計年度は経常損失518百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は17百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失500百万円)となる見込みです。

【訂正後】

3. 修正の理由

(2) 業績予想について

②営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

原価及び販売費及び一般管理費についてはより一層のコスト最適化を図ります。内訳として紙媒体に関する直接コストである印刷費は紙媒体の売上増により、前連結会計年度比3.0%増加するものの、紙媒体の流通コストの最適化をさらに進め、流通コストは前連結会計年度比12.3%減と想定しております。また、テレワークの推進による事業所の廃止等によりコスト圧縮を図る一方で、人件費や広告販促費は再投資を行うため、販売費及び一般管理費は前連結会計年度比7.9%増と想定いたしました。以上の結果、営業利益は30百万円(前連結会計年度は営業損失545百万円)、経常利益は14百万円(前連結会計年度は経常損失518百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は17百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失500百万円)となる見込みです。

(お問い合わせについて)

当社は発表日現在、問い合わせ先であります東京本社におきまして在宅勤務を実施しており、お電話でのご相談、ご質問は受け付けておりません。そのため、本件に関するお問い合わせにつきましては、コーポレートサイト上の IR に関するお問合せ窓口をご利用いただくようお願いいたします。今後におきまして、業務体制の変更等がございましたら、当社ホームページ上にてお知らせいたします。

ご不便をおかけし申し訳ございませんが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以 上